情報公開文書

第1.0版　2026年11月2日　作成

京都大学医学部附属病院・京都大学大学院医学研究科では、病気の診断や治療の向上を目指して、実際に診療を受けられた方の臨床情報を元に種々の研究を行っています。以下にその概要を記しますので、ご理解の程お願いいたします。

1. 研究の名称

認知症におけるアミロイドPETと磁化率の検討

2. 倫理審査と許可

京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、各研究機関の長の許可を受けて実施しています。

3. 研究機関の名称・研究責任者の氏名

京都大学大学院医学研究科 医学専攻放射線医学講座画像診断学・核医学　教授　中本裕士

4. 研究の目的・意義

アルツハイマー病では、脳内に「アミロイドβ」というタンパク質が蓄積することが知られています。一方、脳内の鉄や神経線維を覆うミエリンなどの変化も、病気に関係する可能性があります。本研究では、アミロイドPET（アミロイドβの蓄積を調べる画像検査）とMRIの画像を比較します。MRI画像から、脳組織の磁気的な性質を数値化するQSM（定量的磁化率マッピング）や、磁気的な性質を正・負の成分に分けて推定するχ-separation（磁化率成分分離）という画像解析を行います。これらの値とアミロイドPETの結果にどのような関連があるかを検討し、アルツハイマー病に伴う脳内の変化をよりよく理解することを目指します。なお、これらのMRI解析で鉄やミエリンを直接測るものではありません。

本研究の検討により、アミロイド病理と MRI 由来の磁化率指標との関係を明らかにし、病態理解を深め、将来の画像バイオマーカー研究につながる可能性があると考えています。

5. 研究実施期間

研究機関の長の実施許可日から2031年12月31日。

6. 対象となる試料・情報の取得期間

① 京都大学医学部附属病院放射線部のPET/MRIにおいて、2020年05月08日～2025年3月31日までに「アミロイドPET-MRI研究」（京都大学医の倫理委員会承認番号C1468）で撮影された認知症、軽度認知機能障害、または認知機能が正常な者。

② 福井大学高エネルギー医学研究センターにおいて、2025年1月1日から2026年10月31日までにPET/MRIにてアミロイドPET撮影を行われた者。

③ Open databaseとして公開されているADNI4データベースのアミロイドPETとMRIを含む対象症例。

7. 試料・情報の利用目的・利用方法

過去に取得されたアミロイドPET画像およびMRI画像と、研究に必要な診療・検査情報を利用します。画像をコンピュータで解析し、アミロイドの蓄積と磁化率の関係を調べます。病院で扱うデータには研究用の番号を付け、氏名などを除いて解析します。本研究のために新たな検査、採血、薬剤投与や通院をお願いすることはありません。京都大学と福井大学の間では、本研究の実施に必要な画像情報および臨床情報を共有します。具体的には、福井大学から京都大学に対し、アミロイドPET画像、MRI画像および撮像条件、年齢、性別、診断名、認知機能検査結果などの情報を提供します。情報の提供に際しては、氏名、患者ID、生年月日などの個人を直接特定できる情報を削除し、研究用の番号を付して管理します。研究用番号と患者IDを対応させる表は提供元の施設で厳重に保管し、提供先には送付しません。画像および臨床情報は、パスワード等によるアクセス制限を設けた安全なファイル転送システムを利用して提供します。提供された情報は、研究に参加する研究者のみがアクセスできる環境で適切に管理し、本研究の目的以外には使用しません。ADNI4のデータは利用条件に従って取り扱います。

8. 利用または提供する試料・情報の項目

・アミロイドPET画像、アミロイド陽性・陰性の評価結果、Centiloid等の画像指標、撮像条件
・MRI画像（T1強調画像、磁化率解析に用いるマルチエコーGRE画像等）および撮像条件
・MRIから算出するQSMの磁化率、χ-separationによる常磁性・反磁性成分の推定値、脳領域別の解析結果
・性別
・年齢
・体重

・家族歴
・過去の治療歴
・Mini Mental State Examination（MMSE）
・Montreal Cognitive Assessment（MoCA）

9. 利用または提供を開始する予定日
研究機関の長の実施許可日もしくは2026年12月20日以降

10.当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称および研究責任者の職名・氏名
福井大学高エネルギー医学研究センター　教授　伏見育崇

11. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称
奥知左智　　京都大学大学院医学研究科 高度医用画像学講座（産学共同）

12. 研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること及びその方法
ご自身の試料・情報を研究に利用されたくない方は、連絡先までその旨お知らせください。その場合、以下のように対応させていただきます。
①自機関内での個人情報等の作成または加工前／後の場合
データを破棄し一切取り扱いません。
②解析前／後の場合
解析前においては、データを破棄し一切取り扱いません。解析後においては、研究に使用させていただきます。
③公表前／後
研究に使用させていただきます。

13. 他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する資料の入手・閲覧する方法
他の研究対象者等の個人情報及び知的財産に支障がない範囲で研究に関する資料の入手・閲覧が可能です。希望される方は、問合せ窓口までお知らせください。

14. 研究資金・利益相反
1）研究資金の種類および提供者
科学研究費　基盤研究B「溶存酸素のT1短縮効果と総Na量を組み合わせた脳間質液評価」、提供者　独立行政法人日本学術振興会
2）提供者と研究者との関係

資金提供者の研究の企画、運営、解析、論文執筆に関与の有無:該当なし
3) 利益相反
利益相反について、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査しています。

15. 研究対象者およびその関係者からの求めや相談等への対応方法
1) 研究課題ごとの相談窓口
〒606-8507
京都市左京区聖護院川原町５４
京都大学医学部附属病院 放射線診断科窓口 (担当：奥知左智)
電話：075-751-3760
E-mail：diag_rad@kuhp.kyoto-u.ac.jp

2) 京都大学の苦情等の相談窓口
京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口
電話：075-751-4748
E-mail：ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp

3) 福井大学の相談等窓口
福井大学医学部附属病院 医学研究支援センター
電話：0776-61-8529
受付時間：平日 8：30～17：15 (年末年始、祝・祭日除く)

16. 外国にある者に対して 試料・情報を提供する場合
該当なし